



2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年2月2日

上場会社名 アステラス製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4503 URL https://www.astellas.com/jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 安川 健司
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・アドボカシー (氏名) 藤井 郁乃 (TEL) 03(3244)3201
 & リレーション部長
 四半期報告書提出予定日 2022年2月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	992,293	5.5	169,371	6.2	167,402	1.9	132,495	△0.3	132,495	△0.3	164,538	5.5
2021年3月期第3四半期	940,907	△4.8	159,470	△32.9	164,227	△31.3	132,917	△30.1	132,917	△30.1	155,897	△8.5
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2022年3月期第3四半期	71.51		71.47									
2021年3月期第3四半期	71.56		71.52									

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	2,356,245	1,466,291	1,466,291	62.2
2021年3月期	2,273,628	1,386,115	1,386,115	61.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	21.00	-	21.00	42.00
2022年3月期	-	25.00	-	-	-
2022年3月期(予想)	-	-	-	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,323,000	5.9	218,000	60.2	216,000	48.6	174,000	44.3	174,000	44.3	93.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

コアベースでの連結業績予想は次のとおりです。

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		コア当期利益		基本的1株当たり コア当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,323,000	5.9	270,000	7.4	213,000	1.5	114.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。コアベースの業績の定義につきましては、添付資料に記載しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期第3四半期	1,861,787,075株	2021年3月期	1,861,787,075株
② 期末自己株式数	2022年3月期第3四半期	8,859,740株	2021年3月期	8,757,705株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期第3四半期	1,852,874,674株	2021年3月期第3四半期	1,857,485,941株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想及び添付資料に含まれる将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料をご覧ください。

(四半期決算補足資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算短信の開示とあわせて四半期決算補足資料及び四半期決算説明会資料を開示しています。

また、2022年2月2日(水)に証券アナリスト・機関投資家・報道機関向けに説明会(ライブ動画配信+電話会議)を開催する予定です。この説明会の内容については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	9
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	10
(1) 要約四半期連結純損益計算書	10
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	11
(3) 要約四半期連結財政状態計算書	12
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	14
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	16
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	17
(継続企業の前提に関する注記)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<連結業績（コアベース^(注)）>

当第3四半期（2021年4月1日から12月31日）の連結業績（コアベース）は下表のとおりです。
売上収益、コア営業利益及びコア四半期利益はいずれも増加しました。

[連結業績（コアベース）]

（単位：百万円）

	前第3四半期 (2021年3月期)	当第3四半期 (2022年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	940,907	992,293	+51,386 (+5.5%)
売上原価	187,736	194,094	+6,358 (+3.4%)
販売費及び 一般管理費	363,044	406,420	+43,376 (+11.9%)
研究開発費	168,821	177,648	+8,827 (+5.2%)
無形資産償却費	17,294	20,247	+2,952 (+17.1%)
無形資産譲渡益*	—	24,130	+24,130 (—)
持分法による投資損益	△266	2,032	+2,298 (—)
コア営業利益	203,746	220,047	+16,300 (+8.0%)
コア四半期利益	166,641	169,677	+3,035 (+1.8%)
基本的1株当たり コア四半期利益（円）	89.71	91.57	+1.86 (+2.1%)

*当第3四半期から製品及び研究開発に関する権利の譲渡取引により生じる譲渡益を計上する科目を新設

(注) 当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。当該コアベースの業績は、フルベースの業績から当社が定める非経常的な項目を調整項目として除外したものです。調整項目には、減損損失、有形固定資産売却損益、リストラクチャリング費用、災害による損失、訴訟等による多額の賠償又は和解費用等のほか、会社が除外すべきと判断する項目が含まれます。なお、フルベースの実績からコアベースの実績への調整表は、決算補足資料に記載しています。

【売上収益】

- ・ 主要製品の前立腺がん治療剤XTANDI／イクスタンジや急性骨髄性白血病治療剤ゾスパタ、尿路上皮がん治療剤パドセブは想定どおりに伸長したほか、腎性貧血治療剤エベレンゾや過活動膀胱（OAB）治療剤ベタニス／ミラベトリック／ベットミガ、骨粗鬆症治療剤イベニティの売上も拡大しました。
- ・ 加えて、COVID-19の感染拡大の影響で主に前第1四半期に売上が減少した心機能検査補助剤レキスキャンの売上が回復したことも、増収要因となりました。
- ・ これらによって、消炎・鎮痛剤セレコックスや高コレステロール血症治療剤リピトールの販売契約終了、前立腺がん治療剤エリガードの製品譲渡などによる売上の減少を補いました。

以上の結果、売上収益は、9,923億円（前年同期比5.5%増）となりました。

【コア営業利益／コア四半期利益】

- ・ 売上総利益は、7,982億円（同6.0%増）となりました。売上原価率は、主に製品構成の変化により前年同期に比べ0.4ポイント低下し、19.6%となりました。
- ・ 販売費及び一般管理費は、4,064億円（同11.9%増）となりました。製品ポートフォリオの変化に伴うグローバルでの要員最適化による費用の減少（同約50億円減）があった一方で、XTANDIの米国での売上拡大に伴う共同販促費用の増加（同185億円増）をはじめ、為替の影響（同165億円増）、デジタルトランスフォーメーションへの投資（同約60億円増）や新製品上市・育成に向けた販売促進活動費用の増加（同約25億円増）などにより、総額として増加しました。なお、XTANDIの米国での共同販促費用を除いた販売費及び一般管理費は、2,977億円（同9.1%増）となりました。
- ・ 研究開発費は、1,776億円（同5.2%増）となりました。米国及び欧州における第Ⅲ相試験の患者組み入れが完了した選択的ニューロキニン3受容体拮抗薬fezolinetantの開発費用が減少した一方で、抗Claudin18.2モノクローナル抗体ゾルベツキシマブの開発費用の増加やRx+事業（iota関連）への投資を拡充したことなどにより、総額として増加しました。
- ・ 無形資産償却費は、202億円（同17.1%増）となりました。
- ・ 無形資産譲渡益は、241億円となりました。欧州などで販売していた5製品のCheplapharm社への譲渡（123億円）のほか、開発品の譲渡（92億円）、ベンダムスチンの譲渡（20億円）などに伴う譲渡益を計上しました。

以上の結果、コア営業利益は2,200億円（同8.0%増）、コア四半期利益は1,697億円（同1.8%増）となりました。

【為替の業績への影響】

当第3四半期の為替レートは、下表のとおりです。これらの結果、前年同期の為替レートを適用した場合と比べ、売上収益においては428億円の増加、コア営業利益においては154億円の増加の影響がありました。

期中平均レート	前第3四半期	当第3四半期	変動
米ドル/円	106	111	5円安
ユーロ/円	122	131	8円安

期首・期末の変動	前第3四半期	当第3四半期
米ドル/円	5円高	4円安
ユーロ/円	7円安	1円安

<連結業績（フルベース）>

当第3四半期の連結業績（フルベース）は下表のとおりです。

売上収益及び営業利益は増加、四半期利益は前年同期と同程度となりました。

フルベースの業績には、コアベースの業績で除外される「その他の収益」、「その他の費用」等が含まれます。当第3四半期における「その他の収益」は42億円（前年同期：70億円）、「その他の費用」は549億円（同：513億円）になりました。

「その他の費用」として、当第3四半期において、日本における早期退職優遇制度に伴う割増退職金（158億円）を計上しました。

[連結業績（フルベース）]

（単位：百万円）

	前第3四半期 (2021年3月期)	当第3四半期 (2022年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	940,907	992,293	+51,386 (+5.5%)
営業利益	159,470	169,371	+9,901 (+6.2%)
税引前四半期利益	164,227	167,402	+3,175 (+1.9%)
四半期利益	132,917	132,495	△422 (△0.3%)
基本的1株当たり 四半期利益（円）	71.56	71.51	△0.05 (△0.1%)
四半期包括利益	155,897	164,538	+8,642 (+5.5%)

【主要製品の売上】

(単位：億円)

	前第3四半期 (2021年3月期)	当第3四半期 (2022年3月期)	増減率
XTANDI/イクスタンジ	3,427	4,116	+20.1%
ゾスパタ	176	257	+45.8%
パドセブ	94	146	+55.7%
エベレンゾ	7	21	+198.6%
ベタニス/ミラベトリック /ベットミガ	1,223	1,269	+3.8%
プログラフ*	1,383	1,411	+2.0%

*プログラフ：アドバグラフ、グラセプター、アスタグラフXLを含む

<XTANDI/イクスタンジ>

- ・ 販売している全ての地域で売上が拡大しました。米国において前年同期と比べて大きく伸長したほか、欧州においては、「転移性ホルモン感受性前立腺がん (M1 HSPC)」の適応追加 (2021年4月承認) における保険償還が開始された国が増加し、売上の拡大に貢献しました。加えて、日本と中国でも引き続き力強い成長を示しました。

<ゾスパタ>

- ・ 販売している全ての地域で売上が拡大し、特に米国と欧州において前年同期と比べて伸長しました。加えて、2021年4月に発売した中国での売上也貢献しました。また、インターナショナルマーケットにおいて、当第3四半期にロシア、サウジアラビア、トルコにて承認されました。

<パドセブ>

- ・ 米国において、既存の適応症に加え、「シスプラチン不適応で治療歴のある局所進行性または転移性尿路上皮がん」の適応追加 (2021年7月承認) も貢献し、共同販促収入は想定どおりに伸長しました。加えて、2021年11月に日本で発売し、想定を上回る立ち上がりを示しました。

<エベレンゾ>

- ・ 日本の売上は拡大したものの、市場での競争激化の影響で売上は想定を下回りました。加えて、2021年9月に発売した欧州においては、COVID-19の感染拡大の影響で発売時の販売促進活動が制限されるなど、立ち上がりは想定を下回りました。

<ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ>

- ・ 主に欧州と日本において伸長し、米国の売上の減少を補い、グローバルの売上は拡大しました。

<プログラフ>

- ・ 欧州や中国で伸長した一方で、その他の地域で売上が減少するなど地域ごとに増減の差はあったものの、グローバルの売上は想定どおりに推移しました。

【地域別売上収益の状況】

地域別の売上収益は下表のとおりです。米国、エスタブリッシュドマーケット及びグレーターチャイナは増加した一方、日本及びインターナショナルマーケットは減少しました。

(単位：億円)

	前第3四半期 (2021年3月期)	当第3四半期 (2022年3月期)	増減率
日本	2,218	2,032	△8.4%
米国	3,558	4,079	+14.7%
エスタブリッシュド マーケット* ¹	2,180	2,392	+9.8%
グレーターチャイナ* ²	438	503	+14.8%
インターナショナル マーケット* ³	876	830	△5.3%

*1 エスタブリッシュドマーケット：欧州、カナダ、オーストラリア

*2 グレーターチャイナ：中国、香港、台湾

*3 インターナショナルマーケット：ロシア、中南米、中東、アフリカ、東南アジア、南アジア、韓国、輸出売上等

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、資本及び負債の状況

当第3四半期末（2021年12月31日時点）の連結財政状態計算書の概要及び前期末からの主な変動は以下のとおりです。

【資産】

総資産は、2兆3,562億円（前期末比826億円増）となりました。

<非流動資産>当第3四半期末：1兆4,169億円（同159億円増）

- ・有形固定資産は、2,678億円（同32億円増）となりました。
- ・のれんは2,936億円（同96億円増）、無形資産は6,523億円（同8億円増）となりました。

<流動資産>当第3四半期末：9,393億円（同667億円増）

- ・現金及び現金同等物は3,502億円（同241億円増）となりました。

【資本】

資本合計は、1兆4,663億円（同802億円増）となり、親会社所有者帰属持分比率は62.2%となりました。

- ・四半期利益1,325億円を計上した一方で、剰余金の配当852億円を実施しました。

【負債】

負債合計は、8,900億円（同24億円増）となりました。

<非流動負債>当第3四半期末：2,920億円（同32億円減）

<流動負債>当第3四半期末：5,980億円（同56億円増）

② キャッシュ・フローの状況

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、2,089億円（前年同期比163億円減）となりました。

- ・ 法人所得税の支払額は338億円（同233億円増）となりました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは、△476億円（同201億円支出減）となりました。

- ・ 無形資産の売却による収入が242億円ありました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは、△1,413億円（同301億円支出減）となりました。

- ・ 社債及び短期借入金の減少が400億円ありました。また、配当金の支払額は852億円（同91億円増）となりました。

以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、3,502億円（前期末比241億円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、連結業績予想について、コアベース及びフルベースでの業績予想を開示しています。
当期（2022年3月期）の通期連結業績予想は下表のとおりです。

2021年10月に公表した業績予想を据え置き、修正していません。

[通期連結業績予想（コアベース）]

（単位：百万円）

	前期実績 (2021年3月期)	通期予想 (2022年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	1,249,528	1,323,000	+73,472 (+5.9%)
販売費及び 一般管理費	504,316	541,000	+36,684 (+7.3%)
研究開発費	224,489	242,000	+17,511 (+7.8%)
コア営業利益	251,375	270,000	+18,625 (+7.4%)
コア当期利益	209,906	213,000	+3,094 (+1.5%)
基本的1株当たり コア当期利益（円）	113.03	114.95	+1.92 (+1.7%)

[通期連結業績予想（フルベース）]

（単位：百万円）

	前期実績 (2021年3月期)	通期予想 (2022年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	1,249,528	1,323,000	+73,472 (+5.9%)
営業利益	136,051	218,000	+81,949 (+60.2%)
税引前利益	145,324	216,000	+70,676 (+48.6%)
当期利益	120,589	174,000	+53,411 (+44.3%)
基本的1株当たり 当期利益（円）	64.93	93.90	+28.97 (+44.6%)

[通期の想定為替レート]

2022年3月期（想定）：110円／米ドル、130円／ユーロ

2021年3月期（実績）：106円／米ドル、124円／ユーロ

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	940,907	992,293
売上原価	△187,736	△194,094
売上総利益	753,171	798,199
販売費及び一般管理費	△363,044	△406,420
研究開発費	△168,821	△177,648
無形資産償却費	△17,294	△20,247
無形資産譲渡益	—	24,130
持分法による投資損益	△266	2,032
その他の収益	7,045	4,209
その他の費用	△51,322	△54,885
営業利益	159,470	169,371
金融収益	6,504	2,306
金融費用	△1,746	△4,274
税引前四半期利益	164,227	167,402
法人所得税費用	△31,310	△34,908
四半期利益	132,917	132,495
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	132,917	132,495
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	71.56	71.51
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	71.52	71.47

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	132,917	132,495
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	24,423	△2,986
確定給付制度の再測定	△656	1,271
小計	23,767	△1,715
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△787	33,759
小計	△787	33,759
その他の包括利益	22,980	32,044
四半期包括利益合計	155,897	164,538
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	155,897	164,538

(3) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	264,623	267,817
のれん	284,011	293,649
無形資産	651,427	652,251
売上債権及びその他の債権	33,924	30,365
持分法で会計処理されている投資	7,117	10,870
繰延税金資産	54,176	58,457
その他の金融資産	95,850	93,436
その他の非流動資産	9,913	10,070
非流動資産合計	1,401,040	1,416,914
流動資産		
棚卸資産	164,080	151,576
売上債権及びその他の債権	343,178	373,923
未収法人所得税	13,984	16,799
その他の金融資産	5,560	17,880
その他の流動資産	19,658	28,940
現金及び現金同等物	326,128	350,213
流動資産合計	872,588	939,331
資産合計	2,273,628	2,356,245

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資本及び負債		
資本		
資本金	103,001	103,001
資本剰余金	177,830	179,042
自己株式	△15,377	△15,520
利益剰余金	953,289	999,640
その他の資本の構成要素	167,373	200,129
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,386,115	1,466,291
資本合計	1,386,115	1,466,291
負債		
非流動負債		
仕入債務及びその他の債務	400	664
繰延税金負債	18,161	10,618
退職給付に係る負債	38,982	37,942
引当金	5,796	4,322
その他の金融負債	199,021	201,534
その他の非流動負債	32,782	36,897
非流動負債合計	295,141	291,978
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	124,777	136,892
未払法人所得税	8,395	21,983
引当金	22,187	13,973
その他の金融負債	148,163	108,710
その他の流動負債	288,851	316,418
流動負債合計	592,372	597,976
負債合計	887,513	889,954
資本及び負債合計	2,273,628	2,356,245

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の外貨換算差額
2020年4月1日残高	103,001	177,506	△7,178	905,851	899	93,277
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	132,917	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△787
四半期包括利益合計	—	—	—	132,917	—	△787
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	△882	—	—	—
自己株式の処分	—	△444	876	△308	△124	—
配当金	—	—	—	△76,157	—	—
株式報酬取引	—	583	—	—	—	—
振替	—	—	—	709	—	—
所有者との取引額合計	—	139	△5	△75,756	△124	—
2020年12月31日残高	103,001	177,644	△7,184	963,012	775	92,489

2021年4月1日残高	103,001	177,830	△15,377	953,289	745	147,024
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	132,495	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	33,759
四半期包括利益合計	—	—	—	132,495	—	33,759
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	△716	—	—	—
自己株式の処分	—	△377	573	△130	△66	—
配当金	—	—	—	△85,236	—	—
株式報酬取引	—	1,589	—	—	—	—
振替	—	—	—	△777	—	—
所有者との取引額合計	—	1,212	△143	△86,144	△66	—
2021年12月31日残高	103,001	179,042	△15,520	999,640	679	180,783

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定			
2020年4月1日残高	15,813	—	109,989	1,289,168	1,289,168
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	—	132,917	132,917
その他の包括利益	24,423	△656	22,980	22,980	22,980
四半期包括利益合計	24,423	△656	22,980	155,897	155,897
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	—	△882	△882
自己株式の処分	—	—	△124	1	1
配当金	—	—	—	△76,157	△76,157
株式報酬取引	—	—	—	583	583
振替	△1,365	656	△709	—	—
所有者との取引額合計	△1,365	656	△833	△76,456	△76,456
2020年12月31日残高	38,871	—	132,136	1,368,609	1,368,609

2021年4月1日残高	19,604	—	167,373	1,386,115	1,386,115
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	—	132,495	132,495
その他の包括利益	△2,986	1,271	32,044	32,044	32,044
四半期包括利益合計	△2,986	1,271	32,044	164,538	164,538
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	—	△716	△716
自己株式の処分	—	—	△66	0	0
配当金	—	—	—	△85,236	△85,236
株式報酬取引	—	—	—	1,589	1,589
振替	2,048	△1,271	777	—	—
所有者との取引額合計	2,048	△1,271	712	△84,363	△84,363
2021年12月31日残高	18,666	—	200,129	1,466,291	1,466,291

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	164,227	167,402
減価償却費及び無形資産償却費	54,090	58,602
減損損失(又は戻入れ)	35,280	26,718
金融収益及び金融費用	△4,758	1,968
棚卸資産の増減額	△1,534	17,262
売上債権及びその他の債権の増減額	5,385	△17,707
仕入債務及びその他の債務の増減額	△59,192	1,130
その他	42,136	△12,683
小計	235,634	242,693
法人所得税の支払額	△10,491	△33,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,143	208,859
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,915	△20,239
有形固定資産の売却による収入	6,567	405
無形資産の取得による支出	△35,947	△38,937
無形資産の売却による収入	—	24,155
子会社の取得による支出	△14,903	△659
利息及び配当金の受取額	553	549
その他	△1,090	△12,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,735	△47,586
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債及び短期借入金の増減額	△161,000	△40,000
長期借入れによる収入	80,000	—
自己株式の取得による支出	△882	△716
親会社の所有者への配当金の支払額	△76,157	△85,236
リース負債の返済による支出	△11,589	△13,472
その他	△1,709	△1,840
財務活動によるキャッシュ・フロー	△171,337	△141,264
現金及び現金同等物の為替変動による影響	2,052	4,076
現金及び現金同等物の増減額	△11,877	24,085
現金及び現金同等物の期首残高	318,391	326,128
現金及び現金同等物の四半期末残高	306,514	350,213

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。